

ZEROブランドを立ち上げ

グ所
プリンク
ス作
協製

自動車、二輪車向けに フルオーダーメイド対応

㈱三協スプリング製作所（大阪市西淀川区姫島6-4-10、社長高尾修氏）は、このほどフルオーダーメイドによる車輪用圧縮スプリングの新作

ランド「ZERO」を立ち上げた。自動車の車高調整タンパー用スプリング、純正形状スプリングをはじめ、自動二輪車やマウンテンバイクなどの自転車向けにも対応。インターネットや口コミ等により個人客にも好評を得ている。

同社では「重・長・大・太」のばね製品の製造を得意とし、高品質・高精度のコイルスプリングを1本から100万本ま

で供給できる体制のもと、長年、各種安全弁用ばね、鉄道車輛用ばね、懸架用ばね（サスペンション）、建築関連用ばね、ディーゼルエンジン用ばねなど、幅広い分野の要望に込えている。

6年前からは自社WEBサイト（<http://www.saikeo-spring.co.jp>）を立ち上げ、産業用をはじめ、個人向けにもオーダーメイド対応を開始、年々ユーザー数を拡大させ

ていた。今回、そういった実績をもとにフルオーダーメイドによる圧縮スプリングの自社ブランド「ZERO」を立ち上げ、自動車などの車輪分野の市場開拓へ新たなチャレンジを開始している。

同社では「ZERO」ブランドでのコイルばね製造において、ブランド

力強化のため「100%クレーム無し」を目標としており、公差レベル、検査レベルを社内最高水準に設定、塗装品質や出荷作業においても最大限の対応を進めている。

また、フルオーダーメイドながら、顧客がばねを求めやすいように内径（φ35〜82）、高さ（80〜300mm）、ばねレート（4〜30kg/mm）などを基準化し、1万7千種類もの製品モデルを構築している。同社では、長

し、各方面から設計力に対する定評を得ている。「ZERO」において

もそれらのノウハウを活かして顧客の細かな要望に対応しているほか、顧客が現在使用しているコイルスプリングを解析することで、最適なばね設計を提案するなどの取組みも行っている。

同社常務・高尾英則氏は「ZEROブランドの名称は社内公募し、今までに無い製品を作り出すというコンセプトから生まれた。ブランド立ち上げにより、社内ではユーザーの立場で考えるという意識が高まっている。生産体制や管理レベルを高めているので、技術レベルも向上した。ニッチな分野で対応力も求められるが、ユーザーによるこんで頂けるコイルスプリングを提供していきたい」と話している。

問合せは、㈱三協スプリング製作所（電話06-4808-7080、FAX06-4808-7090）まで。

ZERO

「NUNO」
フルオーダーメイド



ZERO立ち上げについて話す高尾常務